

## 危機管理・安全管理研修（オンライン） 「現地活動スタッフ向け研修」募集要項



### 1. 研修の概要

NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）では、2021 年度より内容を新たに、「危機管理・安全管理研修(初級レベル)」を提供しています。

日本の NGO/NPO 等市民社会組織を取り巻く環境は、従来の治安や事故、疾病等の危機管理に課題に加え、新型コロナウイルス感染症パンデミックに伴う渡航制限と感染対策、緊急時の対応、経済・社会的変動等にも対応する必要があり、新たな取り組みが必要とされています。今後、駐在員や出張者の渡航が増えることも予想される一方、現地スタッフ、現地提携団体を通じた遠隔による事業・安全管理の長期化への対応も必要で、新たな活動環境に対応した安全対策の見直しが求められています。

今年度より JaNISS は（特活）ジャパン・プラットフォームと協働して、国外で開発・人道支援活動等を行う組織・団体の安全管理能力向上を目的に、各種研修を全国の NGO、等市民社会市民社会組織を対象に開催しています。すでに 2021 年 12 月には第 1 回「安全管理者向け研修」を開催しました。

この度第 2 回として、2022 年 3 月に「現地活動スタッフ向け研修」を開催します。本研修は 1 週目が「現場での安全」、2 週目が「セキュリティ・リスク管理」の計 4 日間で構成され、全日の参加が強く推奨されますが、どちらか一方への参加も可能です。日本の市民社会の現地での活動に従事するスタッフが、危機管理・安全管理について経験を共有し、相互の学びの機会を持つことを重視した構成となっています。

講師は UNHCR の安全管理トレーナー養成研修を修了し、NGO 等での運営と現場経験が豊富なトレーナーが、参加者の学びをファシリテートします。

- 【日時】 ①2022 年 3 月 2 日 （水） 14:45-18:00、3 日 （木） 14:45-18:00 「現場での安全」  
②2022 年 3 月 10 日 （木） 14:45-18:00、11 日 （金） 14:45-18:00 「セキュリティ・リスク管理」

【方法】 **Zoom によるオンライン**

【言語】 日本語

【主催】 NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）

【協力】（特活）ジャパン・プラットフォーム

【講師】 巢内 秀太郎 氏（（特活）シェア＝国際保健協力市民の会 海外事業担当）

福原 真澄 氏（（特活）セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 海外事業部緊急人道支援マネージャー）

折居 徳正 氏（NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）コーディネーター）

## 2. 募集定員と参加申込方法

1 募集定員： 各週 20 名

2 対象者：原則として以下に当てはまる方。

- (1) 現在国外に駐在している方、国外への駐在や出張を予定している方、過去に駐在や出張経験がありスキルや経験のレビューを行いたい方。また、以上の国外駐在・出張者の管理責任者の方
- (2) 国際協力 NGO のスタッフを主な対象としますが、海外にスタッフを派遣している NPO、教育機関、学生団体、任意団体等、非営利の市民社会組織に属する方であれば、原則どなたでも参加可能（役員、職員、専門家、インターン、ボランティア等、団体での身分は問いません。）  
定員に空きがある場合、企業、国際機関、政府機関等からの参加も歓迎します。
- (3) 1 週目「現場での安全」、2 週目「セキュリティ・リスク管理」いずれか一方参加の場合も、2 日間参加可能な方（部分参加はご遠慮頂いています。）

## 3 参加費：

単位：円

	全日参加 (銀行振込)	全日参加 (Peatix*)	1 週のみ参加 (銀行振込)	1 週のみ参加 (Peatix*)
JaNISS 加入 NGO	3,000	3,246	1,800	1,988
JPF 加盟 NGO	3,500	3,771	2,150	2,302
一般参加 NGO・市民社会組織・大学	5,000	5,344	3,000	3,246
政府機関・企業・国際機関等	10,000	10,589	6,000	6,393

- [Peatix](#) はイベント告知・集金サービスで、クレジットカード等での参加費支払いが可能となります。Peatix 支払いに伴う必要手数料は、参加費に上乗せさせて頂いています。
- 1 団体から 3 名以上の方が申し込みの場合、応募状況により人数調整をお願いする場合があります。
- 参加確定段階で、指定口座への振込、あるいは Peatix によるお支払いを頂きます。（支払情報は後日通知）
- 領収証は、応募時に要不要および宛名をご申請下さい。原則必要な方へのみ領収証を発行します。
- お支払い頂いた参加費は、その後のご都合で不参加となっても返金はいりませんので、ご了承ください。

## 3. 申込期間と方法

2022 年 2 月 16 日（水）～2 月 27 日（日）

以下の google form からお申し込み下さい。

[応募フォームへ](#)

NGO 安全管理イニシアティブ（JaNISS）は、日本の NGO の有志団体によって運営されるネットワークです。NGO の安全管理に関する基準の普及と能力向上支援、アドボカシーを行っています。

## 5. 研修の内容と目的

**1 週目「現場での安全」:** 周囲の状況認識、ジェンダーに基づく暴力、事務所及び宿所の安全、道路移動の計画と安全管理、メンタルヘルス

**2 週目「セキュリティ・リスク管理」:** セキュリティ・リスク評価と管理（脅威評価、脆弱性評価、リスクマトリックスの使用、リスク評価、リスク管理手法）

### 研修参加によって得られること

- 途上国の現場での安全対策について、主要な項目への理解を深めることができます。
- セキュリティ・リスク管理手法への理解を深め、組織のミッション、事業の内容、活動地等に応じて、自らリスク評価と対策を考えることができるようになります。
- 参加者相互の経験や知見から学び、安全対策を必要としている他の参加者としてのネットワーキングが可能です。
- 安全対策のためのツールや研修情報等を入手することができます。

### 過去の研修参加者の声

- 初めての参加だったが、他団体の状況を共有頂くことで、自団体の改善に繋がることがあると感じられた為、ワークショップの進め方としては有効だと思った。
- 安全管理計画の作成や、具体的な行動指針に落とし込めるような内容の学びが多く、大変参考になった。
- 全体で学びの多い研修で参加して良かった。これほどディスカッションタイムがあったり、ゲームがあったり、参加者を飽きさせないコンテンツがある研修は無かった。学んだことを団体に活かせるようにしていきたい。
- オンラインならではの趣向を凝らして、対面のワークショップさながらの企画でありとても有意義だった。

## 7. 参加者へのお願い

- 当日は Zoom のブレイクアウト機能を用いてグループワークを行うため、安定的なインターネットへの接続環境の準備をお願いします。
- 共有ドキュメントをみながら画面で議論をするワークショップとなるため、スマホではなく PC での接続を強く推奨します。

### <お問合せ先> NGO 安全管理イニシアティブ (JaNISS)

運営事務局（（特活）国際協力 NGO センター-JANIC 内）E-mail : [janiss-info@janiss.net](mailto:janiss-info@janiss.net)

担当：村上・榊

NGO 安全管理イニシアティブ (JaNISS) は、日本の NGO の有志団体によって運営されるネットワークです。  
NGO の安全管理に関する基準の普及と能力向上支援、アドボカシーを行っています。